



平成27年5月28日

各 位

会社名 Oak キャピタル株式会社
代表者名 代表取締役会長兼CEO 竹井 博康
(コード番号 3113 東証第二部)
問合せ先 IR・PR室長 小玉 誠一
(TEL. 03-5412-7700)

パス株式会社（東証M 3840）に向けた成長支援投資のお知らせ

当社はこの度、パス株式会社（以下「パス社」）の事業戦略支援を目的とした総額15億円のエクイティファイナンスの引受を決定いたしましたので、その概要に関し下記の通りお知らせいたします。

記

1. コミュニティ型市場で通販事業の確立を目指すパス社のM&Aによる事業戦略を支援

パス社は昨年度より新たな経営体制のもとで事業構築を進めており、戦略コンサルティング事業、成長産業である通販事業及びメディア事業を中核事業と位置付けた成長戦略を推進し、早期に安定軌道に乗せる事を重要な経営戦略としております。

この度のファイナンスの目的は、パス社はこの成長戦略に沿って以下の三事業領域で、複数の企業へ資本参加及び買収を検討しており、この実行にあたり、当社は必要となる15億円の資金支援を実施いたします。

【新たに参入する3事業分野】

- (1) 通販事業分野：TVショッピング、eコマース、ダイレクトマーケティング
- (2) 商品の企画・開発事業分野：化粧品、ライフスタイル商品、美容健康食品
- (3) メディア事業分野：Webメディア・出版事業

パス社は既に、通販事業の推進を目的とした子会社（株式会社PATH マーケット）の設立やメディア事業として出版会社（株式会社gift）のグループ化を完了し、事業戦略のプラットフォームを整えています。この度のファイナンスを通じ、構築されたプラットフォームを活かしたコミュニティ型マーケットの領域での通販事業モデルが確立することでパス社の企業価値向上に繋がるものと考えております。

また、パス社は従前からECサイトの運営事業者向けに決済代行業を展開しており、この度の3事業分野への参入は、オンライン決済代行業の拡大に繋げることや、既存事業である旅行事業において顧客基盤の増大など相乗効果を生み出すことを目指しています。

当社はこれまで数多くの企業の成長支援および再生支援を実施しており、資金面においては、投資先企業のニーズに応じた支援をしてまいりました。この度も同様に、パス社の戦略進捗に合わせ、時期に応じた機動的な資金調達が可能である、新株予約権によるファイナンス引受を実施することといたしました。

2. パスへの投資総額15億円の内訳

新株予約権の引受：15億円（権利行使による払込み予定総額）

3. 投資後の出資比率

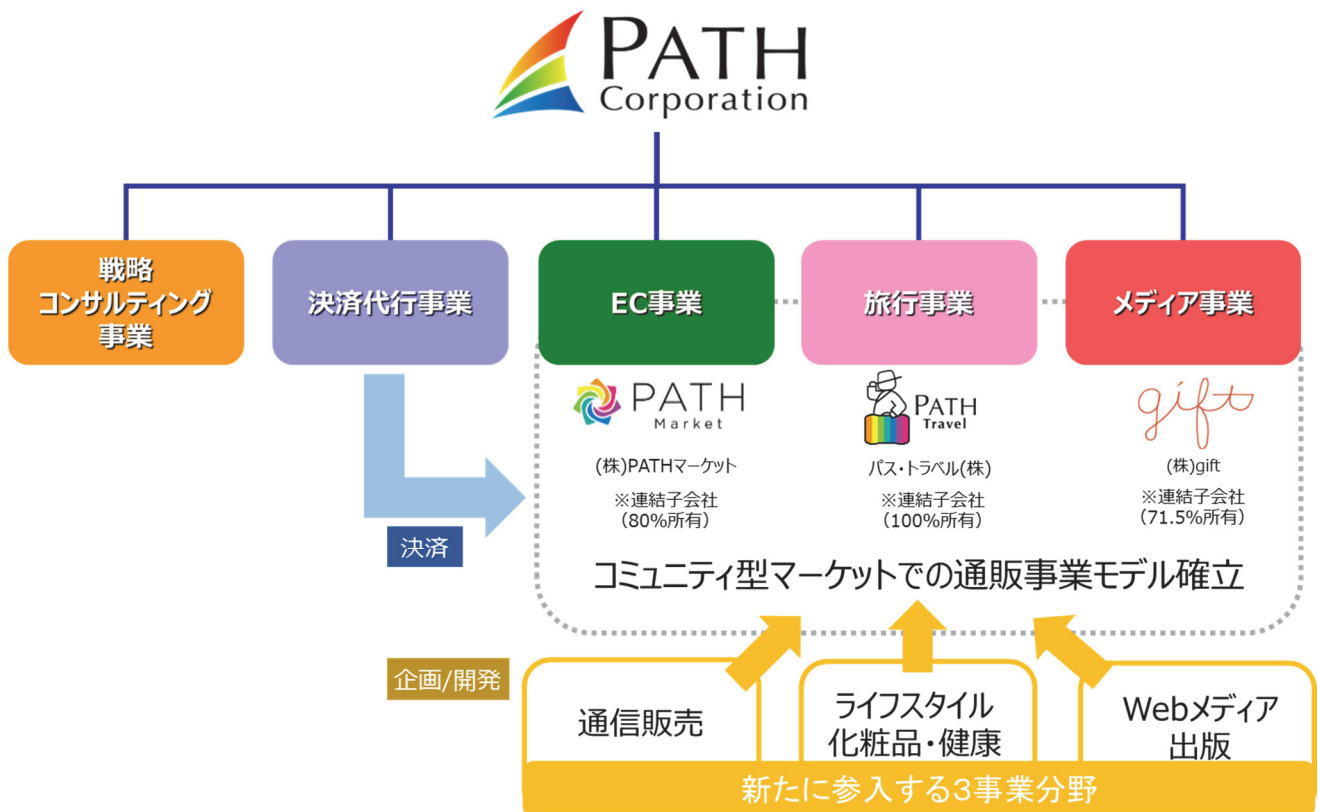
投資後の当社出資比率は53.66%であります。

4. 投資実行の予定日

払込期日：平成27年6月12日

5. パスの概要 (平成27年3月31日現在)

- (1) 商号：パス株式会社 (東証マザーズ 3840)
- (2) 代表者：代表取締役CEO 柴田 励司
- (3) 所在地：東京都港区虎ノ門五丁目1番5号 メトロシティ神谷町3階
- (4) 設立：平成2年(1990年)5月
- (5) 事業内容：EC/メディア事業・戦略コンサルティング事業・決済代行事業・旅行事業 (子会社)
- (6) 決算期：3月
- (7) 従業員数：20名 (連結)
- (8) 資本金：10億48百万円
- (9) 発行済株式総数：11,633,800株
- (10) 株主構成：Oakキャピタル (株) 32.77%、日本証券金融 (株) 6.56% 他
- (11) URL：<http://www.pathway.co.jp/index.html>



6. 当社の投資方針

2014年から国内の上場企業は成長戦略を目的とした資金調達を積極的に実施しております。当社はその資金需要に対して、新興市場の上場企業および中堅の上場企業に向けたエクイティファイナンス引受を実施しております。

今年度におきましても、当社は引き続き企業の事業資金の調達支援と成長支援を中心に投資銀行業務を展開してまいります。

当社の役割は、投資先企業の成長戦略を後押しすることであり、それが社会的責任であると考えております。